

国と地方のシステムWG 説明資料

令和元年10月11日
環境省

1. 廃棄物処理施設の個別施設計画に係る取組

①廃棄物処理施設における個別施設計画策定状況

対象施設	計画策定率
一般廃棄物処理施設	51%

②廃棄物処理施設における個別施設計画策定促進にむけた各種取組状況

○財政的支援

- ・循環型社会形成推進交付金による個別施設計画策定支援

○技術的支援

- ・「廃棄物処理施設長寿命化総合計画作成の手引き」(平成27年3月改訂)による「ストックマネジメント」の実施方法等を自治体参加の会議等で周知
- ・事務連絡にて、計画策定のメリット及び策定コスト等を情報共有(令和元年5月)

○その他取組

- ・循環型社会形成推進交付金における施設の新設及び基幹的設備改良事業において、個別施設計画の策定を要件化
- ・全国廃棄物・リサイクル行政主管課長会議資料(令和元年8月1日)において策定未達成の市町村名を公表

2. 廃棄物処理施設の個別施設計画に係る今後の取組

策定率が低くなっている理由及び未策定理由を踏まえた今後の取組

計画未策定自治体においては、人手不足や予算不足を理由に計画策定を実施できていないことが判明している。

そのため、今年度は計画策定効果の見える化を目的に、計画策定に伴うメリットやコスト等について、計画策定済み自治体に対しアンケート調査を実施し、調査結果をとりまとめの上、本年5月末に事務連絡を発出したところである。

こうした取組のほか、令和2年度の早い段階においては、以下の事業を実施することとする。

- ・自治体が参加する会議・説明会において、前述の財政的及び技術的支援策の説明とともに、引き続き計画策定の重要性を周知。
- ・未策定自治体に対し、計画に係る手順を明確化した様式を提示し、調査による計画の提出を通じて計画策定を促すとともに、環境省からも適宜助言を実施。